

教員名

前川 明

企画名

はりまち知名度アップ大作戦

商品開発型

企業

中間発表での提案内容の抜粋

登録者を増やすには



この中で4番のyoutubeやインスタなどで広告を流すを選んだ。

選んだ理由としては、
一影響力が1番大きいから。
みんなが見ているから。
1番身近なSNSだから。

本当にみんながyoutubeやSNSを利用しているのかアンケートを取ってみた。

企画・活動概要

株式会社ダイネンヒューマンplusと前川ゼミ(研究演習Ⅰ)の共催で、株式会社ダイネンヒューマンplusが運営する就職サイト「はりまち」の登録学生を増やすための企画提案を前川ゼミの12名が3グループに分かれて実施する。今年度の企画提案時期を新年度の5月にすることで、春休みに開催されるはりまちのイベントを見学した上で、提案することとなった。

経緯・背景・目的

株式会社ダイネンヒューマンplusの目的は学生目線の提案を受け、自社の業務に生かすことである。前川ゼミの目的は2年生から就職に対する意識を持つことが出来、企業に自分たちの企画を提案することでどのような成長につながるのか明らかに出来ることである。

取り組む課題

2022年卒向け就職サイト「はりまち2022」の会員登録数を3,000名以上にしたい。(2021年5月末時点で)

達成のための方法を考えよ。

※提案時期(2020年11月22日時点)の会員登録数は1182名。

中間発表(2021年1月) 最終発表(2021年5月予定)

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

活動成果(学生が成長した点):

- ①企業(社会人)に向けて提案するためには説得するための根拠(データ)が必要で、データ収集やデータからどのように提案内容に結び付けていく方法を試行錯誤しながら修得することが出来た点。
- ②春休み中にはりまちの就職イベントを見学することで実際に体験することの大切さを学べたようである。「こんなサービスがあったら良いのに」や「素晴らしいイベントなのに、周知されていない点があったくない」など、ネットの情報だけでは気づけない情報を得られたことが報告書から読み取れた。
- ③友達ではないメンバーでの取り組みであったため、今回の取り組みを通じて、関係構築力が高まった点。

特に、挨拶や雑談が以前に比べると出来るようになった。

指導教員および関係者の紹介

指導教員:前川 明(まえかわ あきら) 流通科学大学 人間社会学部 人間健康学科 専任講師

略歴:株式会社東急ハンズ 店舗スタッフ、株式会社アンリ・シャルパンティエ(現 シュゼット)採用担当者、フリーランスのキャリアコンサルタントを経て、2013年よりフリーランスのキャリアコンサルタントに加えて、流通科学大学人間社会学部キャリア教育担当講師に着任。これまで、関西を中心に、約80大学で、大学生を対象としたキャリア教育・就職活動関連の授業、講座を5000コマ以上実施してきた。大学の授業・講座のほか、面接・会社説明会代行業務や人材紹介会社で転職希望者への面接指導(セミナー、模擬面接)も担当してきた。

協力企業:株式会社ダイネンヒューマンplus

所在地 :〒670-0012 兵庫県姫路市本町240番地 大手前ダイネンBLD.5階

担当者 :桜井 透氏

事業内容:就職情報サイト「はりまち」の企画・運営、合同企業説明会等の就活イベントの企画・運営、学生・転職者の紹介・斡旋、キャリアカウンセリング(学生・社会人)、採用ツール(会社案内・入社案内)の制作、ホームページの制作・WEBコンテンツ開発、ホスティングサポートサービス、貸し会議室(ビズスペース姫路)の運営

※株式会社ダイネンヒューマンplus ホームページより <http://www.human-plus.co.jp/>